



高齢者疑似体験をしてみませんか？

疑似体験セットを着けて、高齢者の日常生活動作を擬似的に体験してみませんか？
加齢による身体的な変化(筋力、視力、聴力の低下など)を理解することで、高齢者の気持ちや、介護の方法、高齢者とのコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶことができます。

高齢者疑似体験では、特殊な眼鏡、体や手足に重りなどを着けて、高齢(75～80歳位)になったときの身体的な機能の低下や心理的な変化を疑似的に体験していただきます。
小学生以上ならどなたでもご参加できます。是非、親子一緒にいらっしやいませんか？

- 日 時： 平成 23 年 2 月 16 日 (水) 14:00～15:30
- 場 所： ゆうゆう上高井戸館 (杉並区高井戸東 2-6-17)
- 参加費： 無料
- 講 師： 介護福祉士 石山恵子 協力：杉並区社会福祉協議会
- 定 員： 20 名 (先着順)

関節を固定して、手首やひざに重りをつけることで、筋力の衰えによっておこる関節の緩慢な動きを再現します。

高音域を聞きづらくしたり、聞こえにくい耳栓をつけることで、老人性難聴に特有な聞きにくさを再現します。

体験者の体重に対比させた重りを入れたチョッキをつけて、加齢に伴う前かがみの姿勢を再現します。

手指の触覚、圧覚、温覚などの低下により、物がかみにくい、落としやすい状態を再現します。

加齢によって生じる白内障による色覚変化、ぼやけて見える状態や視野の狭さを再現します。



車いす操作の講習もあります。実際に車いすに乗ってみたい、操作してみましよう。



松ノ木中学校での体験学習の様子。

お問い合わせ・お申込みは下記まで

ゆうゆう上高井戸館 TEL/FAX : 03-3306-0441

NPO法人プロップK TEL/FAX : 03-3335-6230